

傍聴者募集

平成29年

1月26日開催

京都市市民参加推進フォーラム

平成28年度 第4回会議

市民参加推進フォーラムは、京都市の市民参加の推進について調査・審議などを行う京都市の附属機関です。公募により選任された方のほか、学識者、NPOやまちづくり活動に携わっている方などで構成されています。

京都市は、このフォーラムと共に「第2期京都市市民参加推進計画改定版」の下、市民参加を進めるための様々な取組を展開しています。

このたび、下記のとおりフォーラム会議を開催します。
みなさまもぜひ、傍聴にお越しください。

なお、御自宅でも傍聴できるようインターネット動画及びツイッターによる生中継を行うほか、会場では要約筆記、手話通訳、託児を用意しますので御利用ください。



日 時 平成29年1月26日（木）午後6時30分～午後8時30分

場 所 職員会館かもがわ 2階 大会議室

（中京区土手町通夷川上る末丸町284／地下鉄東西線「京都市役所前駅」より徒歩10分）

傍聴人数 先着10名（当日午後6時15分から会場で受付をします。）

※ 要約筆記、手話通訳、託児を用意します。必要な方は1月19日（木）までに事務局までご連絡ください。

内 容 (1)京都市市民参加推進計画の推進について

(予定) ※ 京都市が行う市民参加に関する事業について成果や課題等を公表するため、事業ごとに2つの部会に別れて分析結果のとりまとめについて議論します。

平成28年度分析事業

- ・～ICTを活用した市民協働による維持管理～「みつけ隊アプリケーション」
- ・京都市景観市民会議

(2)その他

問合せ先 京都市総合企画局 総合政策室創生戦略・市民協働推進担当

電話：075-222-3178 Fax：075-212-2902

メール：daigaku-shiminsanka@city.kyoto.jp

京都市市民参加推進フォーラム委員名簿 (平成28年10月時点)

(平成28年10月時点)

あらき 荒木 うちだ 内田 おおた 太田 かねまつ 兼松 かわしま 川島 さくらい 桜井 しばはら 芝原 すぎやま 杉山 たけうち 竹内 つだ 津田 ひぐち 樋口 まつした 松下 みぶ 壬生 みやにし 宮西 よしかわ 吉川	やすこ 泰子 かな 香奈 きよみ 清美 よしひろ 佳宏 ゆりこ まさなり 政成 ひろみ 浩美 じゅん 準 かおり 香織 ようすけ 陽輔 ゆきのり 幸則 あきこ 亜樹子 ひろこ 裕子 はやと 勇人 ただお 忠男	(市民公募委員) (きょうとNPOセンター法人経営本部副統括責任者) (市民公募委員) (京都精華大学人文学部特任講師／NPO法人グリーンズ理事) (花園大学社会福祉学部教授) (立命館大学政策科学部教授) (NPO法人ユースビジョン事務局長) (NPO法人劇研理事・事務局長) (NPO法人京都子どもセンター理事長) (公益社団法人京都青年会議所副理事長) (市民公募委員) (京都新聞社論説委員) (同志社大学政策学部嘱託講師) (右京区嵐山学区自治連合会常任幹事) (市民公募委員)	50音順・敬称略 ～京都市から 市政参加とまち ポータルサー 始めました 京都市がもっ る、もっと住み るための「市政 加や、「まちづ 動をサポートし 【みんなでつく https://tsukuru.kyoto
--	--	--	--

会場地図



平成29年1月発行

京都市印刷物第284941号

(総合企画局総合政策室創生戦略・市民協働推進担当発行)

50 音順・敬称略

～京都市からのおしらせ～

市政参加とまちづくり ポータルサイト

始めました！

京都市がもっとよくな
る、もっと住みやすくな
るために「市政」への参
加や、「まちづくり」活
動をサポートします！

【みんなでつくる京都】

<https://tsukuru-kyoto.net/>



＼参加しよう！／



※フォーラムについて、詳しくは京都市ホームページを御参照ください。

(<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000035250.html>)

会議の様子は、インターネット動画配信
ツイッターによる生中継を行います。
動画配信は、上記URLにリンク先を掲
載しておりますので御覧下さい。

ツイッター

<https://twitter.com/kotocommtv>



第2期京都市市民参加推進計画 改定版の全体像

目指す未来像

『参加と協働により、豊かで活力のある地域社会の実現』

【5年後の地域社会の姿】 市民、地域の住民組織、NPO、企業・事業者、大学、寺社、行政等のあらゆる主体が、まちづくりにおけるそれぞれの役割を積極的に果たすとともに、これまでの役割の範囲を越えて連携し、対等の立場で知恵と力を出し合う協働のまちづくりや、地域コミュニティの活性化が進み、その成果を市民が実感している。

3つの基本方針で推進

市会と連携

基本方針 2 市民の市政への参加の推進

市民の市政への参加を推進するフェーズ(局面)



基本方針 1 市民との未来像・課題の共有

価値観や地域課題が多様化する中で、豊かで活力ある地域社会を実現するためには、京都の未来像や課題を、あらゆる主体が対話をしながら、しっかりと共有し、市政やまちづくりを「ひとごと」ではなく、「自分ごと」、「みんなごと」と捉え、知恵と力を出し合うことが、ますます必要となっている。

施策2 市民と市職員の対話の推進

市民と市職員がお互いの問題意識や、その意識を持つに至った背景となる情報、想いなどを含めて伝え合い、どのような未来を目指すかの目標もしっかり共通のものとし、さらには、其に問題の発見・分析や課題の設定に取り組むため、対話を機会を充実

施策1 市民との情報共有の推進

あらゆる主体と京都市が未来像、課題を共有し、市政やまちづくりと共に取り組むために必要な情報を、全て積極的かつ迅速に公開・提供また、分かりやすい情報提供を行うとともに、京都市が持つ様々な情報を誰もが活用できる形で提供するオープンデータを推進

計画の基盤となる方針

基本方針 3 市民のまちづくり活動の活性化

市民のまちづくり活動を活性化させるフェーズ(局面)



フェーズ1
市民のまちづくり活動が多く市民にとって「自分ごと」「みんなごと」となる情報発信の支援
フェーズ2
市民が気軽に参加できる「まちづくり活動への入口」となる機会づくりの推進
フェーズ3
市民がまちづくり活動に積極的に取り組める企業啓発や社会環境づくりの推進

フェーズ1
市民のまちづくり活動に必要な資源をコーディネートする機能の充実
フェーズ2
地域力の一層の向上を図る地域コミュニティ活性化の取組の充実
フェーズ3
市民のまちづくり活動を社会全体で支える機関の構成と仕組みの充実
フェーズ4
ソーシャルインベーションの活性化

フェーズ1
フェューチャーセンター機能など、多様な主体の協働を促進する機会づくりや仕組みの充実
フェーズ2
多様な主体の協働のまちづくり活動を支える「伴走型支援」の実施

計画を着実に進めるための推進体制

取組1:各局区・各職場における市民参加推進のマネジメント体制の強化

取組3:区役所・支所の総合調整機能の強化

取組2:職員の市民参加推進に対する意識の向上と能力開発の計画的な実施

取組4:市民参加推進計画の進捗状況や課題の公表